



平成 23 年 3 月 18 日

各 位

会 社 名 株式会社セブン&アイ・ホールディングス
代表者名 代表取締役社長 村田 紀敏
(コード番号 3382 東証第一部)
問合せ先責任者 取締役 氏家 忠彦
(TEL. 03-6238-3000)

「東北地方太平洋沖地震」の影響に関するお知らせ (第 2 報)

平成 23 年 3 月 11 日に発生致しました「東北地方太平洋沖地震」におきまして、被災された皆様には心よりお見舞い申し上げます。

当社グループの状況について、3 月 15 日の情報開示以降新たに確認できた内容を下記の通りお知らせいたします。

記

1. 当社グループの対応について

当社グループは、日常生活における必需品を提供すべく営業継続と営業停止店舗の速やかな営業再開を目指し、グループを挙げて全力で取り組んでおります。関係各位の皆様のご協力もあり商品の供給体制は日々回復しており、特に生活必需品については通常以上の供給を実施しておりますが、一部地域の店舗においては需要が集中していることから、ご不便をお掛けしている状況であります。

また、節電対策につきましては地域社会の一員として 3 月 15 日時点にも増して様々な対応を実施いたしております。尚、節電対策の詳細につきましては当社ホームページ (<http://www.7andi.com/>) をご参照下さい。

2. 主要事業会社における店舗の状況について

1) セブン-イレブンの状況

3 月 18 日現在の休業店舗は全店舗 13,219 店中約 350 店舗ですが、宮城県を中心に約 150 店舗が数日中での営業再開の目処が立っております。(休業店舗数には原発影響による避難休業店約 100 店舗を含む)

また、売上は震災後の 3 月 12 日から 3 月 17 日の期間では、前年に対して 20%増 (全店) で推移いたしております。

2) ヨークベニマルの状況

3 月 18 日現在の休業店舗は全店舗 170 店中 68 店舗と、この 3 日間で 14 店舗が営業を再開するなど、順次営業の再開を進めております。(休業店舗数には原発影響による避難休業店 19 店舗を含む)

3) イトーヨーカ堂、そごう・西武の状況

全店舗で営業いたしております。

3. 業績への影響について

この地震による被害状況については現在も調査中であります。当社の業績に重大な影響が見込まれる場合は速やかに開示いたします。

以 上